

総額五千五百余万円を補正

ごみ処理に五百九十万円

六月定例市議会は、六月十八日から二十七日までの十日間開かれまし

た。日程は、初日が市長提案理由説明と監査委員の選任同意、二十二日から三日間の一般質問では、竹内、高島、溝淵(健)、中屋、山崎、森尾、井上、吉村、徳橋、今井、岡林、堀川の各議員が市政全般について執行部の考えをたてました。

今議会は、三月議会ほどの盛り上がりを感じられないなかで、執行部は三月議会で修正(減額)された同和関係団体への補助を再度提案(合計四百万円)。

これに対してまたも修正案が出されて、結局、執行部案は却下し修正案可決となりました。

一般質問の答弁概要

行政の改革

国の改革が行われているが、南国市では、すでに五十一年から再建にかかっています。国の改革によって、そのついでが南国市にまわってくるのが心配です。

総合計画

今までの市政は、空港やインターチェンジなどのいわば国や県の主体の事業で忙殺されたが、これからは、南国市自体の内面的な諸問題に力を注ぎたい。計画づくり

可決された主な議案

- 国民健康保険税の変質。
- 市道へ編入・五線九百五十五号。
- 市営住宅、野中へ二十戸が完成。
- 一般会計補正予算(一部修正) 補正総額五千五百七十余万円。

歳出の主なもの

- ごみ処理に約五百九十万円。
- 失業対策事業 従事者の高齢者(離職)対策に三千六百万円(一人につき百八十万円)。
- 防災対策に約四百四十万円。

ですが、現段階では、あまり進んでいません。

市長の中国訪問

食糧が不足している中で、多くの国民が、清潔で、道徳的に高い水準で暮らしていると思えました。過去の戦争に対する日本への憎しみや報復的なものは感じませんでした。これは、中国の教育のせいのようなです。

南国市も、過去を忘れて、対等な立場で利益を追求してもいいと思います。

姉妹校を締結したら、どういうことをするのか、その辺がはっきりしないので、今すぐ締結ということにはならないでしょう。

国の騒音コンター図(騒音の強弱や大小とその範囲を表わした図)の試案を十九日に拝見しました。

空港

後免町公民館の冷房工事百六十九万円。○後免地区の住居表示整備の委託に百九十三万円など。財源は、国や県から千七百九万円、一般財源として財産売却収入や十五年度からの繰越金などで確保。

騒音問題は、空港反対の大きな柱の一つなので、慎重に検討させていただきます。いずれ、ご相談することになると思います。

南国市立の小・中学校施設を利用する際、加入させていますが、市民体育館には、いまのところ定めがありませんので、加入指導をします。スポーツ人口の増大で、その重要性はよくわかっていきます。

国の行政改革は財政のひきしめが高知県にまでおよび、なかなか用地買収が始まりませんが、高知県教育委員会の方針は、五十九年度開校を崩してはけません。

水田再編対策は、大変とろくろくみで遅れて反省しています。市内各地区のみなさんのご協力で、なんとか、割りあてられた千八百四十畝を達成できる見通しがつきました。

今年度からガラス温室(約四千五百平方尺)に固定資産税をかけた。これは、ガラス温室という建物の性質からかけたもので、ほとんどの近隣市町村が実施しています。農業振興の見地から、減免や還元のご要望がありますが、減免は無理で、還元するとすれば、市民税のなかで、温室の償却を考慮することになるでしょう。

都市計画

医大周辺の市街化区域の範囲は、岡豊山の西側、南は国分川、それに小蓮、定林寺の約八十畝を考慮しています。

ごみ焼却施設の対応が遅れて、地区のみなさんにご迷惑をかけ、申しわけありません。電気集じん機を増設して、有害物質を飛散させないよう努力します。別の場所への移転は考えず、今の場所です。

市内の危険箇所は、九月中旬に点検します。

障害をもつみなさんのために、市役所の玄関とトイレを九月以降に直すよう努力します。

今議会の冒頭、市長の提案理由の説明のあとで審議され、野口幸茂さん(西山)が監査委員に再選されました。

野口監査委員は明治四十年四月十三日生(74歳)、高知商業高校の出身で、永年高知県信連や長岡農協などで主に経理部門の要職を勤められ、昭和四十八年から南国市監査委員として活躍されています。

野口さん再選

野口さん再選

野口さん再選

野口さん再選

野口さん再選

野口さん再選

野口さん再選

野口さん再選

野口さん再選

野口さん再選